プルミエールひたち野通信

第49号

社会福祉法人 廣山会 プルミエール ひたち野

●本　館　かすみがうら市上土田330－2　TEL.0299－59－5611　FAX.0299－59－5616
e-mail premiere@mbn.nifty.com　URL http://premierehitachino.com
●2号館　かすみがうら市稲吉2－21－7　TEL.029－833－3300　FAX.029－833－3301
e-mail premiere2@mbn.nifty.com　http://premierehitachino2.com
●プルミっこ保育園／児童クラブ　かすみがうら市稲吉南2－9－1
TEL.029－834－7003　FAX.029－834－7006
e-mail purumikko@royal.ocn.ne.jp　URL http://www.premikko.com/

事業案内　●特別養護老人ホーム　●ショートステイ　●デイサービスセンター　●グループホーム
●居宅介護支援事業所　●地域交流センター　●高齢者生活共同運営住宅　●保育園　●児童クラブ

令和7年8月9日開催「大納涼祭」

地域の皆様に支えられ おかげさまで30周年

社会福祉法人 廣山会　理事長　川井　義久

令和7年7月7日は、廣山会を設立してちょうど30年です。お陰様で30年という節目の年を迎えることができました。平成7年7月7日に社会福祉法人廣山会設立の認可をいただいたときは、7が3つも並ぶ年は「今後ないだろう」と思っていましたが、本年は、偶然にもまた7が3つ並んだ年です。

廣山会の30年を振り返ると、初めの5年間は措置の時代でした。その後、社会福祉制度の大改革ともいえる社会福祉基礎構造改革が実施され、福祉に対する考え方が大きく変化。介護保険制度の導入、障害者総合福祉法の新設、エンゼルプラン、新エンゼルプランによる新たな子ども子育て支援制度の導入と老人福祉だけではなく、障碍者福祉、児童福祉においても新たな支援制度が始まり福祉を取り巻く経営環境が大きく変わるなど、設立から20年間は制度改正に翻弄されました。その後の10年間は、2020年1月から始まったコロナとの闘いです。令和5年にコロナは第5分類に移行されましたが、収束は難しく、各部署それぞれ難しい対応を迫られ今に至っています。5年たった今でも経営に対する影響がいまだに続いている状況です。

10周年（2005年）から20周年（2015年）の10年間は、制度改正に翻弄されただけではなく、リーマンショックや東日本大震災と世界経済、自然災害にも大きな出来事がありました。そのような中でも、関係各機関、地域、地元の皆様のご理解、ご協力、ご支援により施設として大きく飛躍できた10年間でした。平成14年（2002）グループホーム本館、平成16年（2004）プルミエール2号館、平成21年（2009）児童クラブプルミっこ、平成22年（2010）シャトープルミエ、平成25年（2013）特養30床、ショートステイ10床の増床、平成26年（2014）プルミっこ保育園オープンと矢継ぎ早に事業の拡大をしました。事業の拡大とともに廣山会の職員には多大なる負担をかけてしまいました。職員の皆さん本当にありがとうございます。ここまでやってこられたのも皆さんの頑張りがあってのことです。

コロナ5類移行後、一昨年には、デイサービスセンターの統廃合（本館デイを廃止し、2号館に統合）に踏み切りました。30年間で事業の縮小は初めてのことですが、経営資源の選択と集中も大切なことだと痛感しています。本年は特養20床を増床し7月から稼働しています。

プルミエールひたち野の基本理念は「自利利他、自利トハ利他ヲイフ」です。「自利利他」の実践を通して入所者、利用者、職員の安心と安全、幸福を実現することを目標に日々精進しております。プルミエールの職員は、30年間積み上げてきた「自利利他の実践」を基本としつつ、働くということがお客様のため、人様のため、みんなのため、多くの仲間達のため、ひいては社会のために働いていくのだという自覚を持って仕事をしています。

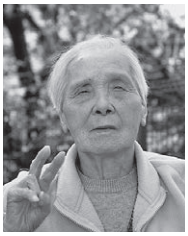
長くもあり短くもあった30年でしたが、30周年と言ってもこれからの40年、50年と歴史を刻む通過点にすぎません。地域に愛される施設としてこれからも職員一丸となり切磋琢磨していく所存です。

これからも、今まで以上のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

3月 ひなまつり会

ひなまつり会では、ひなまつりスペシャルメニューを堪能し、職員による相撲巡業やひなまつりのレクリエーション、おやつ作りをしました。

4月 お花見



雨が多かった４月、満開になる頃は快晴でお花見日和でした。桜の下で甘酒やお汁粉、綿あめをいただきました。

5月 目玉リハビリ

目玉リハビリでは、日頃のリハビリの成果を発揮し、魚釣りや玉入れを行いました。

5月 目玉レク

今回は、「相撲巡業～プルミエール場所～」を開催しました。職員が力士になり、皆さんに取組を見ていただきました。

6月 総合防災訓練

地震を想定した防災訓練を実施し、利用者の皆さんにも参加していただきました。

毎月の誕生会

7月 七夕

短冊に願い事を書いたり、飾り作成をしました。

ちょこっとレク

皆さんで季節の貼り絵制作やおやつ作りをしました。

梅ジュース作り

おやつ作り

貼り絵制作

母の日・父の日

社会福祉法人 廣山会 30年の歩み

●平成７年７月７日　社会福祉法人廣山会設立
●平成８年４月15日　プルミエールひたち野 竣工式
４月25日　特別養護老人ホーム、
ショートステイ本格始動
在宅介護支援センター受託
７月１日　デイサービス本格始動

●平成11年４月１日　訪問事業所開設
10月１日　居宅介護支援事業所開設
12月５日　大餅つき大会　ゲスト：水戸泉関

●平成12年４月　介護保険制度スタート
●平成14年10月１日　グループホーム本館オープン

●平成15年12月21日　プルミエールひたち野２号館 竣工式
●平成16年１月９日
プルミエールひたち野２号館本格始動
デイサービス、グループホーム
地域交流センター
●平成17年３月31日　本館：厨房増築
４月28日　配食サービススタート
●平成18年８月５日　10周年記念大花火大会（納涼祭）
12月５日　10周年記念大餅つき大会
ゲスト：稀勢乃里関

●平成20年　本館：陽光桜駐車場、
桜見（お花見）公園完成
●平成20年４月１日
後期高齢者医療制度スタート

●平成21年４月１日　児童クラブプルミっこオープン
●平成22年４月１日　高齢者生活共同運営住宅
シャトープルミエオープン
●平成23年　本館：乾燥機入替、洗濯室内壁修理・整備実施
スプリンクラー設置

●平成24年　本館：エアコン・厨房冷蔵庫・特浴機入替
●平成25年４月27日　特別養護老人ホーム30床、
ショートステイ10床増床

●平成26年４月１日　プルミっこ保育園オープン
児童クラブプルミっこ移転

●平成27年７月７日　社会福祉法人廣山会設立20周年
８月１日　大納涼祭・20周年記念大花火大会
●平成28年　福祉車両２台・保育園バス購入
２号館：屋上防水工事
●平成29年　本　館：LED工事、浴室改修工事、
介護浴機購入
●平成30年　児童クラブ車両購入、保育園改修工事
児童クラブ完成
本館GH・２号館屋根塗装
●令和２年　２号館：正面正門移設、屋上防水工事
デイサービス車両購入
●令和３年　保育園：バス購入、本館：車両・入浴リフト購入
●令和４年　２号館：入浴リフト購入
●令和５年　２号館：外壁塗装、エアコン入替
●令和６年２月１日　本館・２号館デイサービス統合
３月31日　本館デイサービス休止
●令和６年　特養増床工事開始、本館デイサービス廃止、
２号館外倉庫完成
●令和７年７月１日　特別養護老人ホーム20床増床
機能訓練室、浴室、食堂改修
●令和７年７月７日
社会福祉法人廣山会設立30周年

●平成19年～令和元年まで
毎年12月の大餅つき大会に
立浪部屋の親方･力士の方々
に参加していただきました。

プルミっこ保育園

4月 お花見

年長児、年中児がプルミエールひたち野本館にてお花見を楽しんできました。

5月 遠足

年長児は常陸風土記の丘、年中児・年少児はかすみがうら市水族館へ遊びに行きました。

5月 観劇会

劇団バクさんによる「泣いた赤鬼」の劇を観て楽しみました。

5月 芋の苗植え

3歳以上児の子ども達でさつま芋の苗植えをしました。秋の収穫が楽しみです。

6月 虫歯予防集会

「虫ばい菌をやっつけろ!」ゲームをして楽しみました。

7月 七夕集会

短冊が揺れる中、スライドショーで七夕の由来を学んだり、天の川を作ったりして盛り上がりました!

お迎え

学校からプルミっこに到着！　手洗いもしっかり行います。

学習の様子

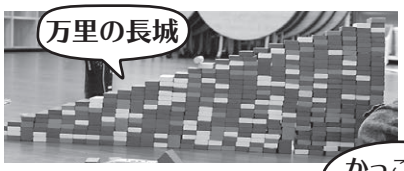
宿題は早めに終わらせておこう！

おやつ

今日は何かな？　お好み焼き！
おやつは楽しみのひとつ

室内遊び

ブロックでいろんなものを作ります。何が出来るかな？



七夕

短冊に願いを書いて天まで届け！

お誕生会

毎月お誕生会を開催しています。
みなさん、お誕生日おめでとう!!

社会福祉法人廣山会　令和6年度決算報告(要約版)

法人単位資金収支計算書

第一号第一様式　(自)令和 6年 4月 1日(至)令和 7年 3月31日　(単位:円)

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)－(B)
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	771,438,000	772,000,715	△ 562,715
		保育事業収入	216,076,000	227,732,277	△ 11,656,277
		その他の事業収入	4,252,000	4,277,450	△ 25,450
		経常経費寄附金収入	5,300,000	5,300,000	0
		受取利息配当金収入	9,000	57,263	△ 48,263
		その他の収入	8,076,000	8,997,362	△ 921,362
		流動資産評価益等による資金増加額	110,000	115,300	△ 5,300
		事業活動収入計(1)	1,005,261,000	1,018,480,367	△ 13,219,367
	支出	人件費支出	702,809,000	712,174,995	△ 9,365,995
		事業費支出	161,167,000	157,803,020	3,363,980
		事務費支出	102,717,000	106,803,425	△ 4,086,425
		支払利息支出	2,003,000	2,111,995	△ 108,995
		その他の支出	6,487,000	9,073,878	△ 2,586,878
		流動資産評価損等による資金減少額		1,574,593	△ 1,574,593
		事業活動支出計(2)	975,183,000	989,541,906	△ 14,358,906
		事業活動資金収支差額(3)=(1)－(2)	30,078,000	28,938,461	1,139,539
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	70,075,000	60,000,000	10,075,000
		設備資金借入金収入	80,000,000	80,000,000	0
		固定資産売却収入	500,000	4,031,699	△ 3,531,699
		施設整備等収入計(4)	150,575,000	144,031,699	6,543,301
	支出	設備資金借入金元金償還支出	25,318,000	25,318,000	0
		固定資産取得支出	166,751,000	169,801,462	△ 3,050,462
		施設整備等支出計(5)	192,069,000	195,119,462	△ 3,050,462
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)－(5)	△ 41,494,000	△ 51,087,763	9,593,763
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金収入	30,000,000	30,000,000	0
		積立資産取崩収入	26,950,000	33,919,650	△ 6,969,650
		その他の活動収入計(7)	56,950,000	63,919,650	△ 6,969,650
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	3,107,000	3,607,000	△ 500,000
		積立資産支出	1,041,000	1,032,520	8,480
		その他の活動支出計(8)	4,148,000	4,639,520	△ 491,520
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)－(8)	52,802,000	59,280,130	△ 6,478,130
予備費支出(10)				—	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)－(10)			41,386,000	37,130,828	4,255,172
前期末支払資金残高(12)			103,245,216	103,245,216	0
当期末支払資金残高(11)+(12)			144,631,216	140,376,044	4,255,172

法人単位事業活動計算書

第二号第一様式　(自)令和 6年 4月 1日(至)令和 7年 3月31日　(単位:円)

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)－(B)
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	772,000,715	753,894,375	18,106,340
		保育事業収益	227,732,277	213,193,350	14,538,927
		その他の事業収益	4,277,450	8,142,527	△ 3,865,077
		経常経費寄附金収益	5,300,000	100,000	5,200,000
		サービス活動収益計(1)	1,009,310,442	975,330,252	33,980,190
	費用	人件費	712,065,665	706,342,294	5,723,371
		事業費	157,803,020	154,097,916	3,705,104
		事務費	106,803,425	103,601,975	3,201,450
		減価償却費	72,908,310	72,030,047	878,263
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 28,629,196	△ 28,701,995	72,799
		徴収不能額	1,574,593	7,232,256	△ 5,657,663
		徴収不能引当金繰入	1,574,593		1,574,593
		サービス活動費用計(2)	1,024,100,410	1,014,602,493	9,497,917
		サービス活動増減差額(3)=(1)－(2)	△ 14,789,968	△ 39,272,241	24,482,273
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	57,263	14,828	42,435
		有価証券評価益	115,300	191,300	△ 76,000
		その他のサービス活動外収益	8,997,362	9,929,336	△ 931,974
		サービス活動外収益計(4)	9,169,925	10,135,464	△ 965,539
	費用	支払利息	2,111,995	2,012,162	99,833
		その他のサービス活動外費用	9,073,878	7,398,349	1,675,529
		サービス活動外費用計(5)	11,185,873	9,410,511	1,775,362
		サービス活動外増減差額(6)=(4)－(5)	△ 2,015,948	724,953	△ 2,740,901
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 16,805,916	△ 38,547,288	21,741,372
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	60,000,000		60,000,000
		固定資産売却益	499,999		499,999
		その他の特別収益	1,574,593	7,232,256	△ 5,657,663
		特別収益計(8)	62,074,592	7,232,256	54,842,336
	費用	固定資産売却損・処分損		2	△ 2
		特別費用計(9)	0	2	△ 2
		特別増減差額(10)=(8)－(9)	62,074,592	7,232,254	54,842,338
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			45,268,676	△ 31,315,034	76,583,710
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	377,105,806	381,170,840	△ 4,065,034
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	422,374,482	349,855,806	72,518,676
		基本金取崩額(14)			
		その他の積立金取崩額(15)	32,450,000	27,250,000	5,200,000
		その他の積立金積立額(16)			
		次期繰越活動増減差(17)=(13)+(14)+(15)－(16)	454,824,482	377,105,806	77,718,676

法人単位貸借対照表

第三号第一様式　令和 7年 3月31日現在　(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	287,978,628	199,089,597	88,889,031	流動負債	218,908,384	140,690,381	78,218,003
現金預金	51,086,006	28,470,605	22,615,401	事業未払金	131,152,310	81,094,719	50,057,591
有価証券	634,800	519,500	115,300	１年以内返済予定設備資金借入金	47,677,000	25,318,000	22,359,000
事業未収金	165,919,489	156,520,628	9,398,861	１年以内返済予定長期運営資金借入金	6,880,000	3,107,000	3,773,000
未収補助金	69,486,230	12,225,700	57,260,530	職員預り金	16,450,274	14,749,662	1,700,612
立替金	18,571	0	18,571	賞与引当金	16,748,800	16,421,000	327,800
前払金	833,532	1,353,164	△ 519,632				
固定資産	1,342,180,828	1,282,004,656	60,176,172	固定負債	254,175,920	199,968,200	54,207,720
基本財産	1,062,974,940	1,117,787,094	△ 54,812,154	設備資金借入金	213,279,000	180,956,000	32,323,000
土地	305,393,243	305,393,243	0	長期運営資金借入金	23,500,000	880,000	22,620,000
建物	757,581,697	812,393,851	△ 54,812,154	退職給付引当金	17,396,920	18,132,200	△ 735,280
その他の固定資産	279,205,888	164,217,562	114,988,326	負債の部合計	473,084,304	340,658,581	132,425,723
土地	16,199,730	16,199,730	0	純資産の部			
建物	42,664,993	43,954,694	△ 1,289,701	基本金	319,054,931	319,054,931	0
構築物	16,114,853	19,248,275	△ 3,133,422	第１号基本金	282,134,531	282,134,531	0
機械及び装置	1	1	0	第２号基本金	24,920,400	24,920,400	0
車輌運搬具	3,161,751	635,625	2,526,126	第３号基本金	12,000,000	12,000,000	0
器具及び備品	28,864,206	30,238,335	△ 1,374,129	国庫補助金等特別積立金	383,195,739	411,824,935	△ 28,629,196
建設仮勘定	151,822,400	302,000	151,520,400	その他の積立金	0	32,450,000	△ 32,450,000
権利	717,534	793,202	△ 75,668	修繕積立金	0	21,200,000	△ 21,200,000
退職給付引当資産	17,396,920	18,132,200	△ 735,280	備品等購入積立金	0	11,250,000	△ 11,250,000
修繕積立資産	0	21,200,000	△ 21,200,000	次期繰越活動増減差額	454,824,482	377,105,806	77,718,676
備品等購入積立資産	0	11,250,000	△ 11,250,000	(うち当期活動増減差額)	45,268,676	△ 31,315,034	76,583,710
その他の固定資産	2,263,500	2,263,500	0	純資産の部合計	1,157,075,152	1,140,435,672	16,639,480
資産の部合計	1,630,159,456	1,481,094,253	149,065,203	負債及び純資産の部合計	1,630,159,456	1,481,094,253	149,065,203

リスクマネジメント委員会より

リスクマネジメント委員会では、集約した各部署の事故・苦情報告等について、定量的な分析と徹底的な検討を行い、事故の再発防止に役立てるために活動しています。また、事故につながりかねない事例の発見をヒヤリハットといい、職員から挙がったヒヤリハットをもとに様々な研修を行っています。

【老人福祉部門】介護部門に関する事故の内容としては、「転倒・転落事故」が最も多くみられました。その他の事故に関する件数は減少傾向となりました。それに伴い、今後は「転倒・転落事故」の詳細から注意点を抽出し、更に具体的な介護技術研修を実施する事で、利用者の皆様が安心して生活できる環境造りに努めていきます。

【児童福祉部門】児童福祉部門について、保育園では、園庭遊び中の転倒に伴う園児の怪我についての事故報告が1件、請求に伴うミスが事故報告として1件です。苦情・相談については、先生による保護者への対応について保護者から苦情・相談が3件です。児童クラブは、送迎時に連絡調整の不手際によるトラブルが事故報告として1件、児童への対応についての保護者からの苦情・相談が1件ありました。

法人全体「ヒヤリハット」件数 (2025年1月～6月)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
264	254	306	320	307	296	1747

当施設では、まずヒヤリハットの提出から始まり、分析・改善に力を入れ行ってきたことで、各部署で業務に活かすことができるツールとして定着するまでになりました。ここまでで培ったヒヤリハットの大切さを当法人の良き風土として、大きな事故を未然に防ぐ要として、継続していきたいと思います。

各事業所「事故・苦情・相談」件数
(2025年1月～6月)

		事　故	苦情・相談
老人福祉	特　養	16	1
	GH本館	8	0
	GH2号館	5	0
	デ　イ	8	1
児童福祉	保育園	2	3
	児童クラブ	1	1
厨　房		1	0
総　務		3	0
合　計		44	6

※ 掲載した写真は、個人情報に基づき、ご本人及びご家族の了承を得ています。